

不審電話事件に関する情報について

不審な電話にご注意ください！ ～群馬県内で事件が発生しました～

群馬県内で、後期高齢者医療の被保険者宅に不審な電話があり、還付金詐欺事件が発生したとの情報が寄せられました。

不審な電話や訪問者があっても

- ・ **被保険者証や通帳・キャッシュカードを渡さないようにしましょう**
- ・ **簡単に個人情報を教えないようにしましょう**

(生年月日、口座番号、携帯電話番号やキャッシュカードの暗証番号など)

- ・ **やりとりの前に、相手の身分を必ず確認しましょう**

広域連合や市町など、公的機関が
電話でATM(現金自動預払機)の
操作を指示したりすることは

絶対にありません！！

また、電話で口座番号を聞くことはあっても、
**通帳、キャッシュカードをお預かりする
ことは絶対にありません。**



「おかしいな」と思われる場合は、ひとりで判断せず家族や友人に相談したり、警察、お住まいの市町の後期高齢者医療担当課または広域連合(027-256-7171)へご連絡ください。

事件の概要↓

<p>H23.11.17～18 発生</p> <p>NEW</p>	<p>「高額医療の申請期限が6月で切れている。職員が申請書を出せない人の家を訪れる。」との電話があった。</p> <p>平成23年11月17日(木)午前、高崎市内在住の被保険者の女性(92歳)宅に市役所職員を名乗る若い男性から、「高額医療の申請期限が6月で切れている。職員が申請書を出せない人の家を訪れて手続きをする。医療費の補助金を振り込むためのキャッシュカードが必要」などと電話があった。同日、正午ごろ、男が被保険者宅を訪問し、カード1枚をだまし取った。短期間に多額の現金が口座から引き出されたため、銀行が女性に確認の電話をして被害が発覚した。</p>
<p>H23.11.8 発生</p>	<p>「過払い金を返還するので、社会保険事務所にその場で電話をかけるように」との電話があった。</p> <p>平成23年11月8日(火)午前、前橋市内在住の被保険者の女性(81歳)宅に市役所職員を名乗る若い男性から、「医療費4万円程度の戻りがあるため、口座番号を教えて欲しい。近くにいるので通帳を預かりたい。」との内容の電話が複数回あった。被保険者から暗証番号を聞きだし午前11時15分頃に被保険者宅を訪れた男性に通帳とキャッシュカード1枚を渡した。その後被保険者が市役所に確認して被害に気づいたが、すでに現金50万円が引き出されていた。</p> <p>被保険者宅を訪れた男性は20代前半で身長165cm～170cm くらいの細身。黒っぽいスーツ姿で眼鏡をかけ、黒いバッグを持っていた。</p>
<p>H23.8.23 発生</p>	<p>「医療費の過払い分 49,850 円の還付が受けられる」との電話があった。</p> <p>平成23年8月23日(火)午前10時ごろ、前橋市内在住の被保険者の女性(76歳)宅に市役所職員を名乗る若い男性から、「医療費の何か(早口でよく聞き取れなかったとのこと)の手続きがまだ済んでいない。すぐに手続きをしてくれ」との電話がありました。被保険者の方は、平成23年5月に高額療養費の申請書を提出し、7月末に振込で受領済であったことを相手に伝え、一方的に電話が切れたとのこと。電話機の故障と思った被保険者が広域連合に連絡したことで、本事件が判明。</p>